

2011年度

慶應義塾大学入学試験問題

経済学部

地理歴史（世界史）

注意事項

1. あなたが出願時に選択した地理歴史の科目は世界史です。出願時に選択した科目を変更することはできません。
2. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いたり、裏返したりしてはいけません。
3. 地理歴史（世界史）の問題冊子は全部で12ページ（問題は3ページから11ページまで）です。試験開始の合図とともに全てのページが揃っているか確認してください。ページが抜けていたり重複するページがあったら、ただちに監督者に申し出てください。
4. 解答用紙は1枚で、解答を記入する欄は〔解答欄A〕と〔解答欄B〕に分かれています。解答は、問題の指示にしたがってそれぞれの解答欄に記入してください。また、解答用紙に記載された注意事項も必ず読んでください。
5. 解答用紙には、氏名を記入する欄が1カ所、受験番号を記入する欄が3カ所あります。
6. 問題冊子の余白は下書きに用いてもかまいません。ただし、1ページ目と12ページ目には何も書いてはいけません。
7. 解答用紙の余白、採点欄および裏面には何も書いてはいけません。
8. 試験終了後、問題冊子は必ず持ち帰ってください。

I 二つの「大航海時代」について述べた次の文章を読んで、以下の問1～問7に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙の〔解答欄 A〕の所定の欄に記入しなさい。

15世紀末、ヨーロッパは「大航海時代」を迎えた。Aポルトガルは積極的に航海を奨励し、1488年には（ a ）が
アフリカ南端部のB喜望峰に、1498年には（ b ）がインドのカリカットに到達、以後インド洋貿易を展開する。
Cポルトガルに対抗するスペイン王室の援助を受けたコロンブスは、西回りの航路でカリブ海の島に到達した。以後、
南北アメリカ大陸にスペイン・ポルトガル両国が進出し、世界的な商業圏が形成されることになる。

しかし、これより以前にアジアにも「大航海時代」と言える時代があった。D中国では、永楽帝の命により、（ c ）
が艦隊を組み、Eインド洋、アフリカ東岸まで航海して朝貢貿易を発展させた。その規模は、主要船の大きさ、船数、
乗組員数のどれもが（ b ）の艦隊をはるかに上回っていたとされる。

この時期にはヨーロッパに明確な文化的先進性を見ることはできない。「ルネサンスの三大発明」と呼ばれるものの
うち、F羅針盤と火薬は中国からイスラーム世界を経由してヨーロッパに伝えられ、改良されたのである。

問1 上の文章中の（ a ）～（ c ）に入るもっとも適切な人名を〔解答欄 B〕の所定の欄に記述しなさい。

問2 下線部 A に関連して、次の1～5の事項を年代の古い順に並べかえ、所定の解答欄の左から順にその番号を
記しなさい。

1. カブラルがブラジルに到達した。
2. スペイン王フェリペ2世がポルトガル王位も継承した。
3. スペインとポルトガルがトルデシヤス条約を結んだ。
4. ポルトガルが平戸で対日貿易を開始した。
5. マゼランの一行が初の世界周航に成功した。

問3 下線部 B に関連して、次の1～4の文章の中から誤りを含むものを1つ選びなさい。

1. オランダは喜望峰からインド洋を横断し、スダ海峽を通してバタヴィアに至る航路を開拓した。
2. オランダは17世紀にアジア貿易の補給基地としてケープ植民地を建設した。
3. ケープ植民地には、ナントの勅令の廃止後、信仰の自由を求めるフランスのユグノーも移住した。
4. ビスマルクが主催したベルリン会議において、ケープ植民地の領有権はオランダからイギリスに移譲された。

問4 下線部 C に関連して、以下の（1）、（2）に答えなさい。解答は〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で記述しな
さい。

- （1）コロンブスがカリブ海の島に初めて到達した年に起こった、レコンキスタ上の出来事を記述しなさい。
- （2）レコンキスタとは何か。その地域、期間にも言及して説明しなさい。

問5 下線部 D に関連して、以下の（1）、（2）に答えなさい。

- （1）明代の中国について述べた次の1～4の文章の中から誤りを含むものを1つ選びなさい。
 1. 白蓮教徒を中心とする紅巾の乱で頭角を現した朱元璋は、南京に都を定め、洪武帝となった。
 2. 洪武帝は、里甲制を採用して、戸籍および租税台帳の賦役黄冊と土地台帳の魚鱗図冊を整備した。
 3. 靖難の役で建文帝から帝位を奪った永楽帝は、内閣大学士に政務を補佐させ、また都を北京に移した。
 4. 永楽帝の後を継いだ正統帝は、オイラートのエセン＝ハンに土木の変で勝利した後、長城を改修した。

(2) 元・明の時代の中国文化について述べた次の1～4の文章の中から誤りを含むものを1つ選びなさい。

1. 元代には元朝の主導でつくられた元曲が支配層の娯楽として流行した。代表作に『西廂記』、『琵琶記』などがある。
2. 明代には実用的な学問が発展し、李時珍の『本草綱目』、徐光啓の『農政全書』、宋応星の『天工開物』が著された。
3. 郭守敬はイスラーム天文学の知識に基づいて授時暦をつくり、これは渋川春海の貞享暦の基礎になった。
4. 王守仁は朱子学を批判して、「心即理」、「知行合一」、「到良知」を唱える陽明学をおこした。

問6 下線部Eに関連して、以下の(1)、(2)に答えなさい。

- (1) 上の文章中の(c)に率いられた艦隊が第1回の航海を行なった時期を、次の年表中の空欄1～5から選びなさい。

ボローニャ大学が開かれた。

1

フィリップ4世が教皇庁をアヴィニョンに移した。

2

カール4世が金印勅書によって皇帝選出の手続を定めた。

3

ジャンヌ＝ダルクが火刑に処せられた。

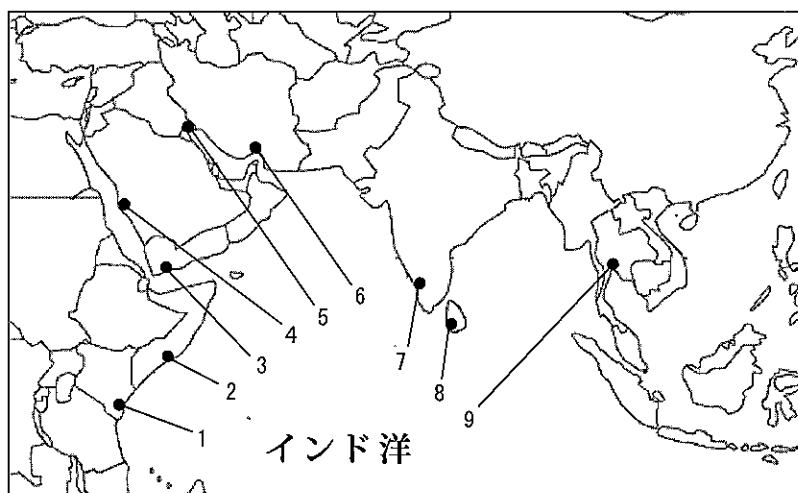
4

ランカスター家とヨーク家の間でバラ戦争が起こった。

5

- (2) 次のa～dは上の文章中の(c)に率いられた艦隊が訪れたとされる都市である。その位置としてもっとも適切なものを下の地図上の1～9の中から選びなさい。

a. アデン b. コロンボ c. ホルムズ d. マリンディ



備考：国境線は現代のものである。

問7 下線部Fに関連して、ヨーロッパの「12世紀ルネサンス」に対するイスラーム圏の影響を、その内容、主な経由地を明確にして説明しなさい。解答は〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で記述しなさい。

Ⅱ 産業革命期から帝国主義時代にかけての世界情勢の変化について述べた次の文章を読み、以下の問8～問10に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙の〔解答欄 A〕の所定の欄に記入しなさい。

18世紀後半に始まった産業革命が進展し各国に波及するなか、イギリスをはじめとするヨーロッパ諸国は A 国内での諸改革を進め、植民地・勢力圏を拡大していった。一方 B アメリカは、ヨーロッパ諸国の干渉を排除しつつフロンティア建設に邁進した。19世紀末頃になると、欧米資本主義諸国では、重工業を中心として産業が急速に発展し、経済構造が大きく変化するとともに、帝国主義の時代に入る。 C 後発の資本主義諸国の発展につれて、国際政治・経済の主導権争いが激しさを増していった。

問8 下線部 A に関連する以下の(1)、(2)に答えなさい。

(1) イギリスで行なわれた諸改革について述べた次の1～4の文章の中から誤りを含むものを1つ選びなさい。

1. ホイッグ党政権下での第1次選挙法改正で選挙権を得られなかった労働者たちは、人民憲章を掲げてチャーティスト運動を展開した。
2. 自由党政権は、労働党の協力を得て、第一次世界大戦勃発前に国民保険法制定などの社会政策を展開し、また議会法を制定して上院に対する下院の優位を確立した。
3. ナポレオン戦争後に制定された穀物法に対して、コブデンやブライトが属した反穀物法同盟が運動を展開し、その撤廃が実現した。
4. 労働組合の法的地位を認めた労働組合法の制定によって勢いを得た都市労働者に対して、グラッドストーン政権は第2次選挙法改正を行ない選挙権を与えた。

(2) イギリスの植民地や勢力圏の拡大について述べた次の1～4の文章の中から誤りを含むものを1つ選びなさい。

1. イギリスは他の列強とともに、エジプト＝トルコ戦争に勝利したエジプトのシリア領有を放棄させ、さらに、列強の内政干渉に対して決起したウラビーらを武力で鎮圧し、エジプトを占領した。
2. イギリスは、ロシアの南下政策を阻止するために、クリミア戦争ではオスマン帝国側につき、露土戦争後のサン＝ステファノ条約に反対した。
3. ロシアがイランとトルコマンチャーイ条約を結んで東アルメニアを獲得し治外法権を得ると、イギリスもイランに最恵国待遇を認めさせた。
4. ロシアが3ハン国を支配下におくと、イギリスは第2次アフガン戦争を起こしてアフガニスタンを保護国とした上で、ヴィクトリア女王を皇帝とするインド帝国を成立させた。

問9 下線部Bに関連して、次の史料A、Bはそれぞれ連邦議会が制定したアメリカの西漸運動に関連する法律の一部の翻訳である（必要に応じて、文章の一部を省略し単語を補足した。また体裁等は一部変更してある）。これらの史料に関する以下の（１）～（４）に答えなさい。

A

合衆国大統領が、（ a ）以西の、いかなる州または準州にも属さず（ b ）の所有権が無効になっている……合衆国の領土を、現在居住する土地と交換し移住することを選ぶ（ b ）の部族の受け入れ用にするために、適当な数の地区に分割することを合法であると法に定める。……
第2項 さらに以下のように定める。合衆国大統領は、そうした地区の一部またはすべてを、……現在州または準州の境界内に居住する（ b ）の部族との間で交換することができる。

B

家長あるいは21歳に達している合衆国国民であるいかなる人物も……未占有の公有地160エーカー……に入植する権利があると法に定める。……
第2項 さらに以下のように定める。この法の恩恵を求める者は、公有地管理事務所登記官への申請に際し……当該登記が実際に定住と開墾のためになされる……との旨の宣誓供述書を作成するものとする。……ただし、かかる登記の日付から5年が経過するまでは、この土地に対する……譲渡証書は発行されないものとする。

〔史料出所〕A、Bとも The Library of Congress ホームページより

- （１） 史料Aの（ a ）、（ b ）に入れるのにもっとも適切な語句をそれぞれ 〔解答欄B〕の所定の欄に記述しなさい。
- （２） 史料Aの法律が制定された時のアメリカ合衆国の大統領名を 〔解答欄B〕の所定の欄に記述しなさい。
- （３） 史料A、Bの法律はそれぞれ何と呼ばれたか、その名称を 〔解答欄B〕の所定の欄に記述しなさい。
- （４） 史料A、Bが制定された時期を次の年表中の空欄1～8からそれぞれ選びなさい。

1

モンロー教書発表

2

テキサス併合

3

カリフォルニア獲得

4

カンザス＝ネブラスカ法制定

5

アメリカ連合国成立

6

憲法修正第13条発効

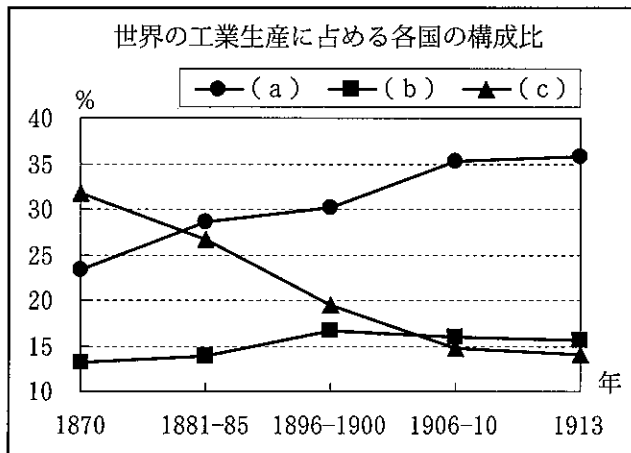
7

最初の大陸横断鉄道開通

8

問10 下線部Cに関連する以下の(1)～(4)に答えなさい。

- (1) 次のグラフは19世紀後半から20世紀初頭の世界の工業生産に占める上位3カ国の構成比の推移を示している。(a)～(c)の国名を、それぞれ下の1～6から選びなさい。



[資料出所] League of Nations, *Industrialization and Foreign Trade* より作成。

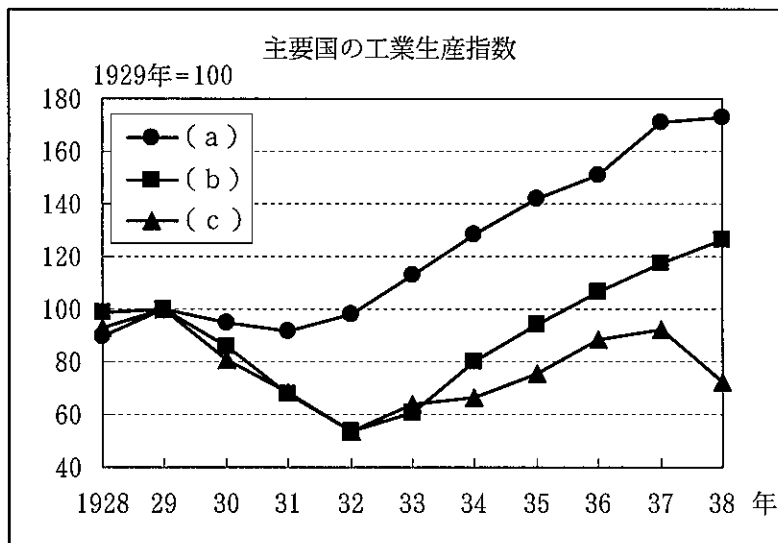
1. アメリカ 2. イギリス 3. ドイツ 4. 日本 5. フランス 6. ロシア
- (2) 19世紀後半以降に各国が結んだ次の1～5の協商や同盟を、結ばれた年代の古い順に並べ替え、所定の解答欄の左から順にその番号を記入しなさい。
1. 英仏協商 2. 英露協商 3. 独・奥・伊三国同盟 4. 日英同盟 5. 露仏同盟
- (3) 1884～85年のベルリン会議で承認された、列強によるアフリカの植民地化に関する原則を説明しなさい。
解答は〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で記述しなさい。
- (4) 日露戦争の講和条約調印から日本の韓国併合までの経過について、次の語群の中から必要な語句を5つ選んで説明しなさい。解答は〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で記述しなさい。

[語群] 義兵闘争 高宗 第1次日韓協約 第2次日韓協約
 統監府 日韓基本条約 ハーグ万国平和会議

Ⅲ 世界的な経済危機と国際関係について述べた次の文章を読んで、以下の問11～問15に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙の〔解答欄 A〕の所定の欄に記入しなさい。

1929年秋以降の世界恐慌に対して各国がとった政策は諸国家間の対立を激化させ、第二次世界大戦の原因の一つとなったことから、大戦後、その反省のもとに 国際的平和維持や国際経済の復興・発展のための機構が設立された。しかし、 冷戦と呼ばれる米ソ両陣営の対立が激化するなかでその機能は制約され、アメリカは、社会主義勢力に対抗するために、戦後の国際政治・軍事面だけでなく資本主義諸国の経済復興・成長においても中心的役割を果たすことになった。また、 大戦終了以前に欧米諸国の支配下・影響下にあった地域では独立運動や新しい国をつくろうとする動きが高まったが、それらはしばしば米ソ両陣営間の対立に翻弄された。西側諸国が復興し経済成長を実現するなかで、 アメリカの超大国としての地位は相対的に衰退し、世界は多極化の時代に入るとともに、たびたび世界的な経済危機が起こるようになった。

問11 下線部 A に関連して、下の図は恐慌発生直前から1938年までの主要国の工業生産指数をグラフ化したものである（出典は解答の参考になるため省略した）。この図に関する以下の（1）、（2）に答えなさい。



（1）上の図中の（ a ）～（ c ）の国名を次の1～5の中からそれぞれ選びなさい。

1. アメリカ 2. イギリス 3. ソ連 4. ドイツ 5. 日本

（2）恐慌がもたらした諸問題に対処するために、図に示された期間内に、上の図の（ c ）の国がとった国内経済政策について説明しなさい。説明の際には次の〔語群〕の中から3つの語を選んで使用しなさい。解答は〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で記述しなさい。

〔語群〕 関税 金本位制 軍備 公共事業 五カ年計画 失業者 ブロック 四カ年計画

問12 下線部 B に関連して、以下の（1）、（2）に答えなさい。

（1）第二次世界大戦後に設立された国際連合と第一次世界大戦後に設立された国際連盟の国際平和維持の機能には、どのような違いがあるか。両者の国際紛争の解決手段と設立時の構成国に言及しながら説明しなさい。解答は〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で記述しなさい。

- (2) 第二次世界大戦後の国際経済の復興・発展のための機構として国際通貨基金がある。発足当初の国際通貨基金を説明した次の文章中の下線部 1～5 の中から、誤っているものを 1 つ選びなさい。

国際通貨基金は、1 プレトン＝ウッズ会議により設立が決まった機構である。この制度によって、アメリカのドルは 2 金 1 オンス＝35ドル の割合で金と結びつけられ、アメリカ以外の加盟国はアメリカに 3 ドルと金との交換 を要求できた。また、各加盟国は 4 自国通貨の為替相場を固定する義務 や 5 関税を引き下げる努力をする義務 を負った。

問13 下線部 C に関連して、次の a～e は下の米ソ両陣営の対立の経過を示した年表中の空欄 1～9 のどこに入れるのが適切か。(重複使用不可)

- a. ソ連の初原爆実験成功 b. 朝鮮戦争勃発 c. 東南アジア条約機構結成
d. ベルリン全面封鎖開始 e. マーシャル＝プラン発表

1

トルーマン＝ドクトリン発表

2

コミンフォルム結成

3

ヨーロッパ経済協力機構(OEEC)結成

4

ドイツの西側占領地区で通貨改革実施

5

北大西洋条約調印

6

中華人民共和国成立

7

米比相互防衛条約調印

太平洋安全保障条約(ANZUS条約)調印

日米安全保障条約調印

8

ジュネーヴ協定調印(第1次インドシナ戦争終結)

9

問14 下線部 D に関連して、パレスチナ問題に関する以下の(1)、(2)に答えなさい。

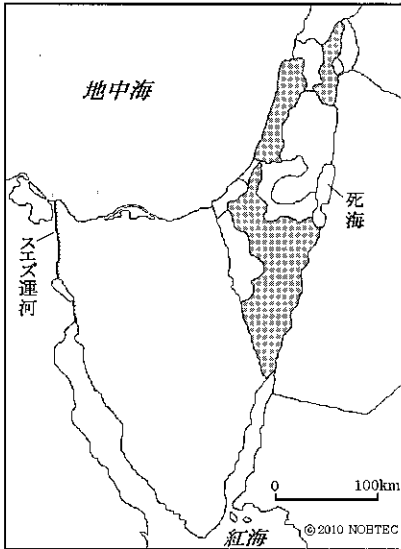
(1) 次の a ～ c の時点のイスラエルの範囲としてもっとも適切なものを、下の1～4の地図(灰色の部分がイスラエルの範囲を示す)の中からそれぞれ選びなさい。

a. イスラエルの国連加盟承認

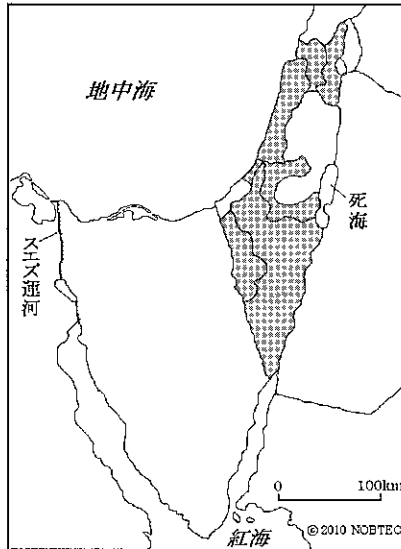
b. 国連総会のパレスチナ分割決議採択

c. 第3次中東戦争直後

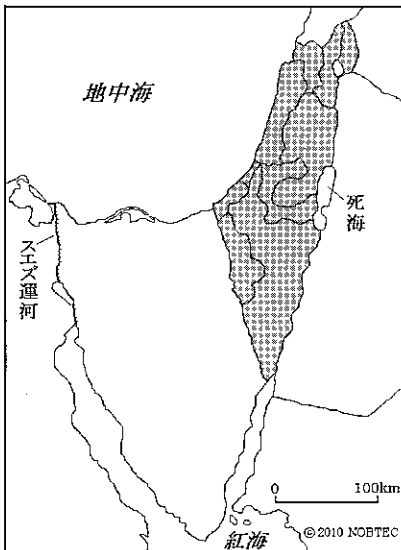
1



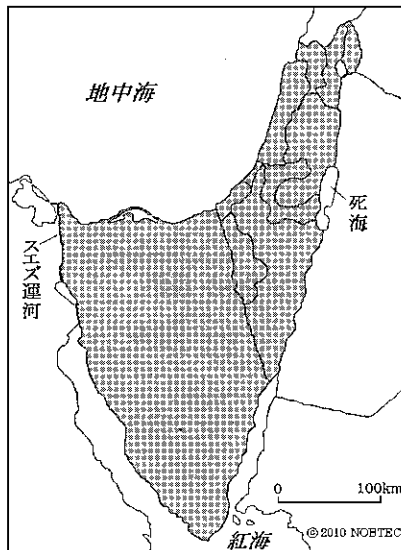
2



3

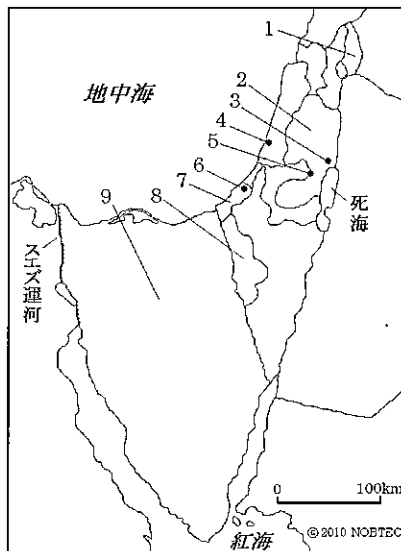


4



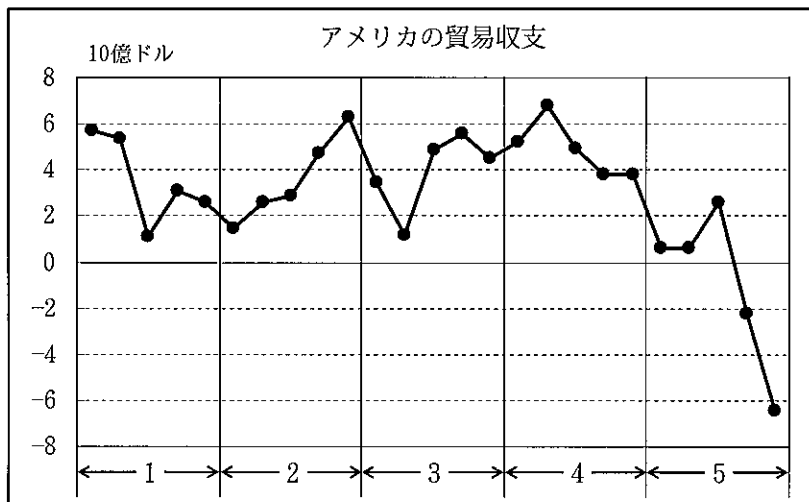
(2) 次の a ～ d の都市、地域の位置としてもっとも適切なものを下の地図の 1 ～ 9の中からそれぞれ選びなさい。

a. イエルサレム b. ガザ地区 c. ゴラン高原 d. ヨルダン川西岸地区



図中の●は都市を表す

問15 下線部 E に関連して、下の図は、第二次世界大戦終了後から現在に至る期間のうちの25年間について、アメリカの貿易収支の推移をグラフ化したものである。この図に関連する以下の (1)、(2) に答えなさい。



[資料出所] U.S. Department of Commerce, *Survey of Current Business* より作成。

(1) 次の a ～ e は上の図中の 1 ～ 5 のどの時期に起こった出来事か。なお、図中の 1 の時期より前の出来事の場合は 0 を、5 の時期より後の出来事の場合は 6 を記入しなさい。(重複使用可)

- a. アラブ石油輸出国機構 (OAPEC) がイスラエル支持国に対して石油輸出停止を発表した。
- b. 先進 5 カ国財務相・中央銀行総裁会議 (G5) でドル高是正のためのプラザ合意が成立した。
- c. ソ連がキューバにミサイルを配備しアメリカがキューバ周辺海域を封鎖した。
- d. ニクソン大統領が中国を訪問し毛沢東主席と会談した。
- e. ヨーロッパ共同体 (EC) が成立した。

(2) 上の図の 5 の時期にアメリカの貿易収支が赤字に転落した経緯を説明しなさい。解答は〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で記述しなさい。

